

平成22年6月24日  
筑波大学

## 筑波大学における「スポーツキャリア大学院プログラム」事業について

このたび筑波大学は、文部科学省の競技者・指導者等のスポーツキャリア形成支援事業における「スポーツキャリア大学院プログラム」の委託機関として選定されました。

筑波大学では、本プログラムの事業として、「我が国の先導的スポーツ指導者のための教育プログラム、『ナショナルリーディングコーチ養成プログラム(仮称)』」の開発を目指し、オリンピック等で活動する我が国トップレベルの指導者の養成等に寄与して参ります。

### ●「スポーツキャリア大学院プログラム」事業の趣旨・目的

スポーツ振興基本計画(平成12年9月策定、平成18年9月改定)では、「競技者が安心して競技に専念できる環境の整備」を我が国の国際競技力の総合的な向上方策の必要不可欠とし、とりわけ、現役を引退したトップレベルの競技者が、自らの競技者としての貴重な経験・ノウハウ等を次代の競技者に伝えるために、ナショナルレベルの指導者を目指そうとすることは、我が国の指導者育成にとって極めて重要としています。

文部科学省では、財団法人日本オリンピック委員会(JOC)や独立行政法人日本スポーツ振興センター国立スポーツ科学センター(JISS)等と連携し、トップレベルのスポーツ指導者のための講義・演習等に対して、大学院の単位として認定するなど、理論と実践、諸科学を組み合わせた教育プログラムの開発を支援し、トップレベルのスポーツ指導者のキャリアアップの促進を図るため、「競技者・指導者等のスポーツキャリア形成支援事業における『スポーツキャリア大学院プログラム』(平成22年度)の実施機関を公募し、筑波大学をはじめとする5大学が選定されました。

### ●事業の内容

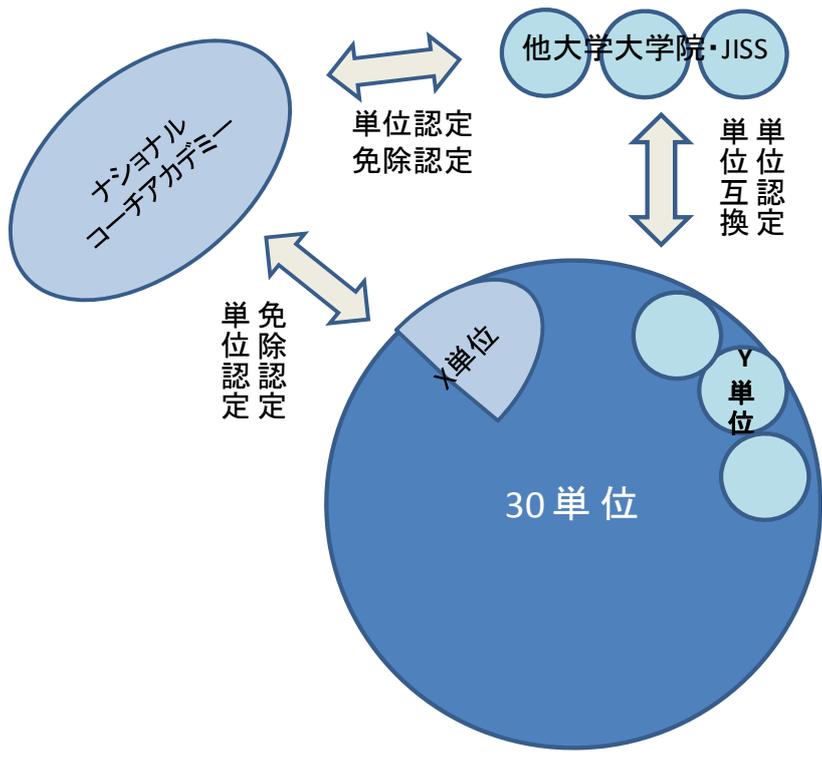
#### 1. カリキュラム評価・開発

- ①既存アカデミーカリキュラムの実態調査と評価
- ②新しいコーチ養成プログラムの開発(下図参照)
- ③新たに開発したコーチ養成プログラムと関連させての既存アカデミーカリキュラムの改善

#### 2. 学内制度の検討と整備

#### 3. 海外の先行事例と最新情報の調査

#### 4. 成果の発表



筑波大学大学院 人間総合科学研究科  
ナショナルリーディングコーチ養成プログラム(仮称)

↑  
体育学専攻, スポーツ・健康・マネジメント専攻, ...専攻,